

豊見城市学校現場の業務改善計画

豊見城市教育委員会

1.目的

教職員の働き方を見直し、健康的に業務に従事できる環境を整備していくことで、業務の質を高めるとともに子どもたちへの教育の質を高めるため、学校はじめ教育委員会および地域を含めたそれぞれの立場での業務改善に取り組むこととする。

2.目標

- (1)月の時間外勤務80時間以上の教員を0にする
- (2)休暇の取得等ワークライフバランスの向上に努める

目標達成への取組み

取組の柱	教育委員会が行う取組	学校が行う取組
長時間労働の解消 (在校時間の管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・出退勤時間把握のためのシステム整備 ・留守番電話の整備・運用 ・ノー残業デーの設置推進 ・各種支援員等の配置見直し及び増員 ・小学校の専科導入の検討・要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の意識改革 ・出退勤記録の活用 ・教材研究の共同実施 ・日課表の改善
業務改善に向けた環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・学校閉庁日の実施 ・教育委員会からの調査物、会議の精選 ・教育委員会主催の行事の見直し ・校務支援等システムの改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の見直し ・会議運営方法の見直し ・校内環境の見直し
部活動の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動休養日の検討 ・部活動指導員の導入 ・部活動指導員・保護者会の大会引率承認 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動運営方法の見直し ・参加する大会の精選 ・部活動指導員・保護者会の大会引率依頼
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回、全職員にストレスチェックを行う ・産業医の配置 ・地域・保護者への理解促進 ・顧問弁護士の活用 ・業務改善実績の報告・情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域・保護者への理解促進 ・信頼関係に満ちた職場環境づくり ・顧問弁護士の活用 ・業務改善実績の報告・情報共有